



DOSHISHA ROHM PLAZA

同志社ローム記念館

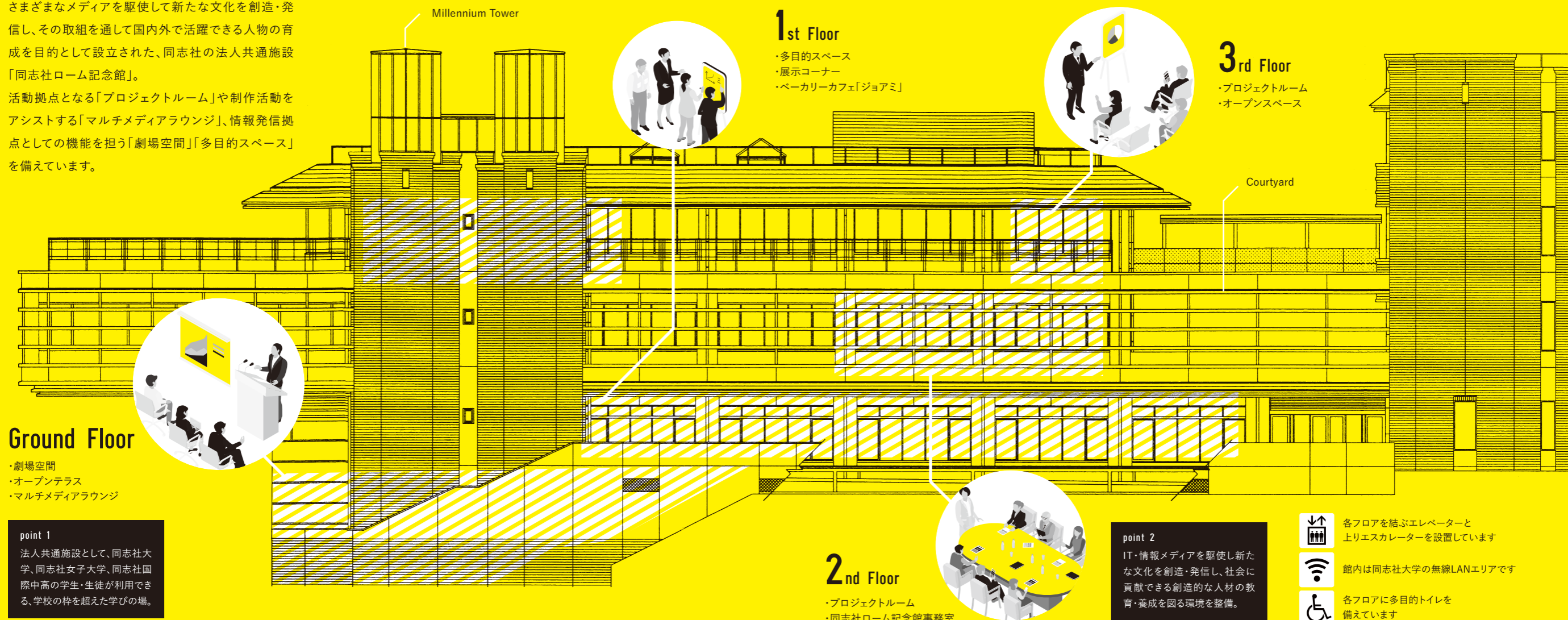


innovation
solution
collaboration
education
creation
project
IT
VR
media
technology
communication
management
design
web
art
AI

「創る」喜び、「伝える」大切さを知る——表現の場が人を育てる

さまざまなメディアを駆使して新たな文化を創造・発信し、その取組を通して国内外で活躍できる人物の育成を目的として設立された、同志社の法人共通施設「同志社ローム記念館」。

活動拠点となる「プロジェクトルーム」や制作活動をアシストする「マルチメディアラウンジ」、情報発信拠点としての機能を担う「劇場空間」「多目的スペース」を備えています。

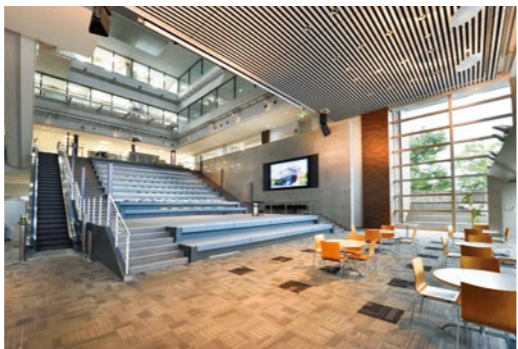


Theater Space 劇場空間

階段状の「劇場空間」は上方が吹き抜けになっている、明るくて開放的なイベントスペースです。発表会や展示会、コンサート等の会場としての利用が可能です。約150名を収容することが可能。正面の大型スクリーンには約400インチの迫力ある映像を投影することができ、創造と交流にふさわしい環境を提供します。

Facilities

プロジェクター（大型スクリーンに400インチで投影可能）／マルチビジョン（55インチビジョン×9面 約160インチで投影可能）／ワイヤレスマイク／演台／可動式ポスターパネル／長机（キャスター付）



ご利用例

講演会をはじめ、学会・研究会や展示会、コンサート、映画上映等、さまざまなアレンジが可能です。同志社内だけでなく、利用規程に基づき学外・企業等の方にも広くご利用いただけます。

授業・講演会・映画上映

劇場空間の階段状のスペースに観客・聴衆を配し、正面の大型スクリーンやマルチビジョンを活かした講演会や映画上映を行います。遠隔会議システムを活用した国内外の大学との遠隔授業も可能です。

学会・研究会・展示会

劇場空間のステージ部分を講演スペースとしてだけでなく、展示スペースと組み合わせて活用します。オープンテラス、劇場空間、1階の多目的スペースの全体を活用した学会研究会や展示会、ポスターセッション等にもご利用ください。

演奏会・パフォーマンス

オープンテラスや軒下スペースも活用し、ステージや観客席を自由に配置します。劇場空間の吹き抜けの空間と優れた音響設備、照明設備を活用した演奏会やさまざまなパフォーマンスのために、最高のステージを提供します。



Multipurpose Space 多目的スペース

同志社大学の無線LANエリアで、プロジェクト活動や展示会、学会・研究会等、さまざまな用途で利用可能なスペースです。グループ学習やポスターセッション、また電子黒板を活用した説明会や、作品展示等、自由にアレンジして活用できます。

同じ目標に向かって進む——仲間との濃密な時間が人を育てる

同志社大学、同志社女子大学の学生を中心に、学部・学科・キャンパスの枠を超えて、多様なメンバーが集まり、切磋琢磨しながら進める「同志社ルーム記念館プロジェクト」。

アート、コミュニケーション、健康、教育、マーケティング、まちづくり・・・

テーマは自由。IT・メディアテクノロジーを活用して新たな価値を創造し、社会へ発信する。自分達らしさを追求し、高い成果の達成にこだわる。

プロジェクトを通して、専門知識やスキルのみならず、物事の本質について深く考える力、主体的に取り組む姿勢、チームワーク等、社会人として必要な素養を身につけます。

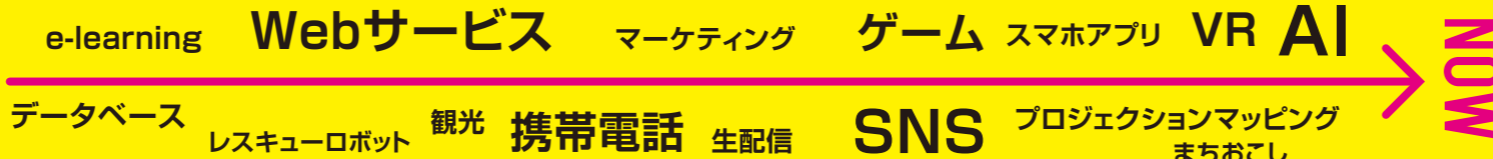
1年間の流れ



THEME

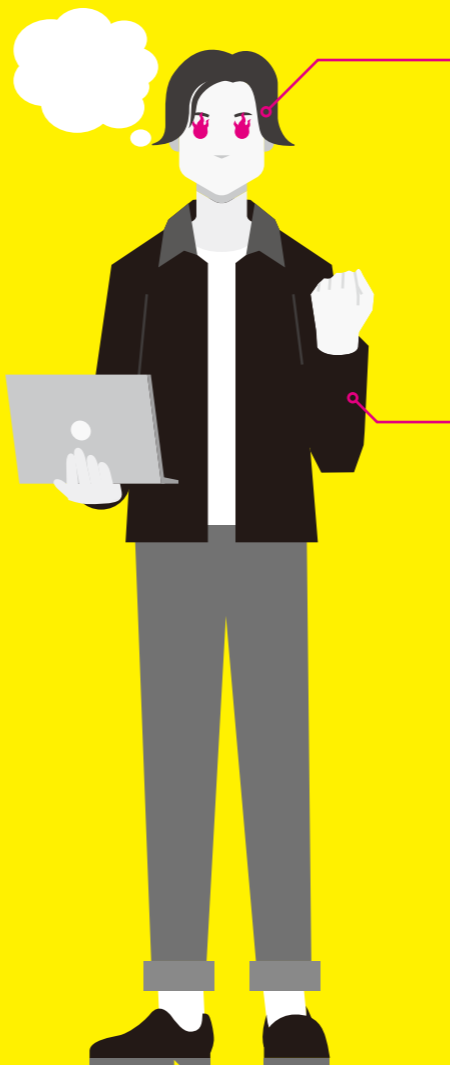
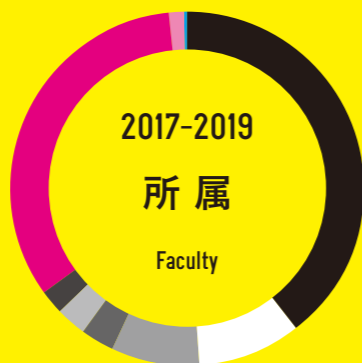
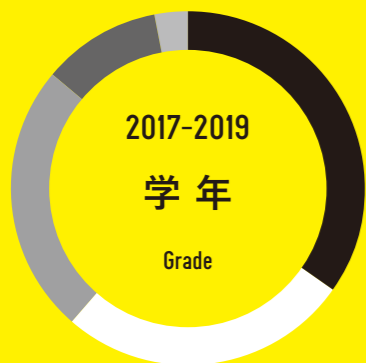
プロジェクト活動のテーマは、時代の移り変わりを反映しています。

2003



PROJECT CYCLE

どのプロジェクトも目標達成に向かってブラッシュアップを重ねます。



MOTIVATION

自分の価値を高めたい、自分を変えたい。それぞれの思いを力に変えて活動しています。

- プロジェクト参加理由
- 取り組みたいテーマだったから
 - 新しい事をはじめたかったから
 - 自分が成長できそうだったから

SKILL

プロジェクト活動に必要な能力・スキルとは？時には失敗しながら、仲間とともに取り組む中で力をつけます。

- 向上したスキル
- 1位 協調性
 - 2位 相手の意見を聴く力
 - 3位 状況把握力
 - 4位 創造力
 - 5位 課題発見力
- (メンバーアンケートより)

FEEDBACK

各種コンテストやイベントに参加し、活動や成果を発信。さまざまなメディアでも取り上げられています。



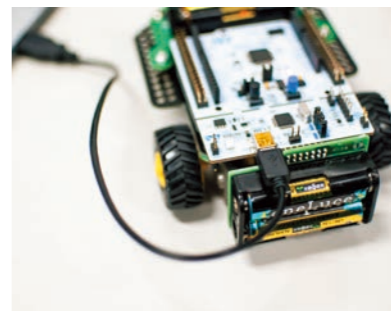
MEMBER

メインは京田辺キャンパスに通う同志社大学・同志社女子大学の学部・研究科の学生で構成。活動の中心は2年生。さまざまな専門の学生が学年を問わず参加します。ここには、多様なメンバーで創るおもしろさがあります。

社会とつながり、未来を志向する——ともに創り上げる経験が人を育てる

学生・生徒が、産業界や地域との連携によるさまざまな「プロジェクト」を展開。
 社会の第一線で活躍されている方と、ともに考え、活動を展開することで、今を感じ、新たな視点を知る。
 自分と社会との関係について考え、コミュニティにおける自分自身のポジション、スタイルを見つける。
 キャンパスの中にありながら、社会とつながってさまざまな経験ができ、
 個人の持ち味や得意を活かせる実践的な学びの場づくりを目指しています。

社会のニーズや課題をもとに、学生・生徒の学びを生み出すコラボレーションの形を創造します。
 企業・団体の皆様からのテーマのご提案、お問い合わせをお待ちしています。



さまざまなプロジェクトのカタチ

One-year projects

単年度プロジェクトタイプ

目標を共有し、1年間、学生達とともに活動を展開。
 毎年の目標を設定し、数ヶ年の継続した取組にすることもできます。

Examples

- Webサービス開発
- エンジニア育成
- 広報誌制作
- 教育プログラム開発
- ゲーム開発



Short-term projects

短期プロジェクトタイプ

テーマや課題を設定し、学生達と数ヶ月の活動を展開。
 アイデア出しから計画、制作、発信まで、一定のフレーム
 の中で活動を進め、「プロジェクト」を学びます。

Examples

- CM制作
- 商品企画
- アプリ開発



セミナー／ワークショップタイプ

事業内容・リソースを活かして学生達のスキル・知識の習得につなげる、
 アイデアを創出し、プロジェクトの萌芽を生み出す・・・
 1DAYプログラム等も実施できます。

Examples

- 企画書作成
- ネットワーク
- アイデア発想
- ビジネスマナー
- プログラミング
- ロジカルシンキング



プロジェクト活動の拠点



プロジェクトルーム

同志社ルーム記念館の2階と3階には、プロジェクトごとに使用できる「プロジェクトルーム」が10部屋用意されています。
 インターネットが完備されており、いつでも自由に活動を行うことができます。学生・生徒の主体的な学びを創出する学習空間となっています。



マルチメディアラウンジ

マルチメディアコンテンツを作成することができる施設です。
 写真・イラスト・動画編集、3Dプリンタ等のデジタルファブリケーション、スタジオ収録、さらには視覚効果あふれるホームページ作成に至るまで、さまざまな創造を可能にするツールを豊富に提供しています。



オープンスペース

プロジェクトに所属するメンバーの交流会や合同ミーティング等に使用できる「オープンスペース」があります。オープンスペースには、多様な形式のミーティングや勉強会・研修会にも対応できる自由度の高い形状のテーブル、椅子、ホワイトボード等が設置されています。



同志社ルーム記念館事務室

劇場空間等の施設利用に関する諸手続きや、プロジェクト活動に関する相談窓口です。専属コーディネーターを配置し、プロジェクト活動の相談や支援、同志社ルーム記念館全般の企画、運営管理を担っています。企業・自治体の皆様と学生・生徒の活動のサポートを行います。

同志社ローム記念館プロジェクト サポート募金

大学・学校の枠を超えて活躍するからこそ、得られる学びがある

「大学生らしい活動をしたい!」

「授業で学んだことを活かして、世の中で役立つものを作りたい!」

学生達はそれぞれの思いを胸に、「同志社ローム記念館プロジェクト」に参加しています。

VRゲーム開発、デジタルアート、まちづくりや環境教育、海外の大学との連携、

地域や企業との連携等、多彩なテーマで活動を行っています。

より充実した活動と成果のために、ぜひ皆様からのご支援をお願いします。



Students Voice

本 気で打ち込んだプロジェクト活動。その活動を通してさまざまな考え方の人がいることを知り、時にぶつかりながらも最終のゴールまで一緒に走り切りました。かけがえのない仲間に出会え、充実した大学生活を送ることができたと実感しています。

大 学の授業は座学中心ですが、同志社ローム記念館プロジェクトでは授業で学んだことをもとに実際に手を動かして形にし、社会に発信することができます。新しい仕組みやものづくりをすることは大変でしたが、大変さ以上に価値ある経験を積めたと思います。



プ ロジェクト活動は自分ひとりだけでは解決できないことも多いため、一緒に活動するメンバーや連携企業等、周りの人と協力する大切さを実感しました。社会に出て必要になるコミュニケーション力や交渉力等のスキルも向上し、自分自身の成長につながったと思います。

ご寄付はすべて学生達のプロジェクトの活動資金として活用させていただきます。
 個別プロジェクトへのご寄付も承ります。本寄付金は税制上の優遇措置の対象です。
 詳細は、下記へお問い合わせください。

お申込金額

法人：任意 個人：一口5,000円

※一口未満のご寄付につきましても、ありがたくお受けし、大切に活用させていただきます。
 募金はクレジットカードやコンビニでのお支払いも可能です。郵便局用の振込取扱票もご用意しています。



同志社ローム記念館
 プロジェクト・サポート募金
 お申込はこちらから

お問い合わせ

同志社ローム記念館事務室(同志社大学京田辺校地総務課) 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3
 TEL:(0774)65-7800 FAX:(0774)65-7008 Email:jt-rohm@mail.doshisha.ac.jp



同志社ローム記念館ホームページ
 プロジェクトの活動詳細、開催イベント等
 最新情報を続々配信中!



同志社ローム記念館プロジェクト
 Facebookページ
 随時活動状況を発信しています!